

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年2月25日(2010.2.25)

【公開番号】特開2008-183270(P2008-183270A)

【公開日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2008-032

【出願番号】特願2007-20388(P2007-20388)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月6日(2010.1.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域を有し、当該遊技領域に向けて遊技球が打ち込まれる遊技盤と、
 前記遊技領域に向けて遊技球を打ち込むための発射装置と、
 前記発射装置による遊技球の打ち込みを指示するための操作手段と、
 前記遊技領域に設けられ、遊技球が入球可能な始動口と、
 装飾図柄の変動表示を含む演出表示を行うための演出画像表示装置と、
 前記変動表示のパターンである複数の変動パターンを記憶する変動情報記憶手段と、
 前記遊技盤の遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ困難な閉状態と当該閉状態よりも
 遊技球を受け入れ容易な開状態とに変化可能な特別入賞口と、
 少なくとも前方から視認可能な役物演出空間と、
 前記役物演出空間に配置される役物として、リンク機構を介さず独立してなる可動演出部材と、
 前記役物演出空間において、前記可動演出部材を移動可能な演出部材移動手段と、
 前記始動口への遊技球の入球があったか否かの判断を行う始動判断手段、
 前記始動判断手段により遊技球の入球が判断されることに基づき、内部的な抽選を行う
 抽選手段、
 前記抽選手段による抽選に当選すると、前記特別入賞口の開閉動作を行う特別遊技を実行する特別遊技実行手段、
 を少なくとも有する主制御手段と、
 前記主制御手段に電気的に接続され、
 前記抽選手段による抽選結果に応じ前記変動情報記憶手段から読み出される変動パターンに基づく演出表示を前記演出画像表示装置に行う演出画像表示制御手段、
 前記演出部材移動手段を介し前記遊技盤に沿って二次元的に前記可動演出部材の位置を
 コントロールする演出部材制御手段、
 を少なくとも有する副制御手段と、
 を備えている
 ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記役物演出空間は、遊技領域に設けられている
ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記役物演出空間は、当該役物演出空間を通して前記演出画像表示装置における演出表
示が視認可能となるよう当該演出画像表示装置の前方に設けられている
ことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。